



広報 なかわだ

第 385号

1 月の予定

神の母聖マリア	1 月	1 日 (日)
主の公現 / 教会委員会	1 月	8 日 (日)
信徒の会 例会	1 月	15 日 (日)
子どもと共に捧げるミサ	1 月	22 日 (日)
信徒大会	1 月	29 日 (日)



2012 年 1 月号

中和田カトリック教会
広報委員会発行

泉区中田北 1 丁目 9-1
Tel. (045) 803-6141

<http://www.paw.hi-ho.ne.jp/nakawadacatholic/>

平成 24 年 1 月 1 日

The Elusa style icon of the Madonna with the Child Jesus

“祈る力を育てる” “信仰を伝える力を育てる” “神の愛を証しする力を育てる” ことを大切に
主任司祭 小林 陽一



新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い申し上げます。

横浜教区の共同宣教司牧の三部門が、中和田教会の共同体の中で少しずつ根を広げて参りました。祈る力を育てる部門（典礼部）、信仰を伝える力を育てる部門（宣教部）、神の愛を証しする力を育てる部門（福祉部）が、各部で検討を重ねておられると思います。

2011年11月20日、午前9時のミサの中で洗礼式ならびに初聖体拝領式が授けられました。また、同年12月4日、午前9時のミサの中で、梅村司教様をお迎えして、12名の受堅者の堅信式が実施されました。それぞれの式の中で、祈る力を育てるための典礼部の奉仕、信仰を伝える力を育てるための宣教部の奉仕、神の愛を証しする力を育てるための福祉部や信者の皆様の個々の奉仕、そして教会全体の奉仕と祈りが実って、意味深い秘跡授与の行事となりました。

2012年以後は、現状では、初聖体を受ける児童は、12年では2名、それ以後は2～3名（推定）です。堅信を受ける中学生は1～2名、成人の受堅志望の方は現状から考えますと多くは望めません。

初聖体の秘跡や堅信の秘跡を受ける将来の信者さんの人数が減っていくということを前提にした場合、祈る力を育てること、信仰を伝える力を育てること、神の愛を証しする力を育てることを、これからは特に大切にすることがあると思います。

これらを大切にして、今の私たちがこれらの三つをどのように実行したらよいか、皆で話し合っていくとき、必ず解決策を見つかることができると思います。

三部門に示された課題を大切にいたしましょう。



典礼こよみ（一月）

日	曜		ミサ・勉強会	備考
1	日	神の母聖マリア	祭日ミサ(9時)	ミサ終了後賀詞交歓会
6	金	初金	初金ミサ(10時)	掃除
7	土		主日ミサ(18時)	
8	日	主の公現	祭日ミサ(9時)(成人祝福)	教会委員会
14	土		主日ミサ(18時)	掃除
15	日	年間第2主日	主日ミサ(9時)	信徒の会 例会
21	土			掃除
22	日	年間第3主日	子どもと共に捧げるミサ(9時)	ミサ終了後サロン
25	水	聖パウロの回心	祝日ミサ(10時)	
28	土			掃除
29	日	年間第4主日	祝日ミサ(10時)	ミサ終了後信徒大会

中和田教会のクリスマス／洗礼式

《註》 個人情報保護のため、お子様方のお名前は掲載しておりません

今年も多くの方々が、24日と25日の両日、中和田教会のクリスマスミサに与っていただきました。

24日は、要理学校の生徒さんたちによる「朗読劇＋聖歌」に引続いてミサが捧げられ、終了後は、新集会室でご降誕を祝い合いました。

また、25日のミサでは、厳粛な雰囲気の中で洗礼式が行われ、参列者一同も立ち会えた喜びを分かち合いました。

いろいろご準備、ご奉仕をして下さった皆さま、ありがとうございました。



★ 12月24日



★ 12月25日



「信徒の会」：12月度例会から（12月18日）

今年最後の「信徒の会」は、クリスマスを前にした12月18日（日）に行われました。聖堂では先週に続いて行われた「赦しの秘跡」を受ける方々もありましたが、13名ほどが集まりました。例によって委員会の報告から始まり、それについて質問が何件か出て、岩渕委員長が丁寧に説明をして下さいました。

教会運営に関わって奉仕をして下さっている委員さん方にとって、信徒一人ひとりの思いを知る機会はいずれもないので、「是非委員会にも顔を出してください」という岩渕委員長の言葉に「いいのですか？」と前向きに捉える向きもあって、委員会の開かれた一面を認識させられた集いでした。

来年は巡礼を兼ねた遠足や黙想会もしたい、〇〇さんのお話も聴きたい、などと希望が出され、今後みなさんといろいろ計画を立てていきたいと思います、会を終わりました。



12月17日（土）の夜には、久しぶりに「分ち合いの集い（忘年会）」が新集会室で開催され、21名の方々が集まって下さいました。今回は、とくに小林神父様から「アルコールが入ることも苦しからず」というお許しも頂き、神父様を囲んで、短時間ではありましたが、率直で楽しい語らいのひと時を持つことが出来ました。

これからも、いろいろな機会を通して、交流の場を設定し、輪を拡げていきたいと思います。
来年も、皆様のご参加とご支援を宜しくお願い申し上げます

（小野 雅彦、岩崎 好愛）

泉区民クリスマスに参加（12月23日）

「泉区民クリスマス2011」が、泉区のキリスト教10団体が参加して、12月23日に泉公会堂で挙行政、中和田教会からも、世話役含めて多くのメンバーが参加しました。

この催しは今年で11回目となりますが、区民の皆さんの関心は年々高まっており、今回も大勢の区民の皆さんが来場されて、参加団体の1年間の練習成果を鑑賞されました。また終了後に泉中央駅で行なったキャロリングにも大勢の通行人が足を止めていっしょに参加、こちらもおおいに盛り上がりました。

準備・運営にご尽力された皆さま、ご苦労さまでした。



岩渕委員長の コラム



■ あっという間に一年が過ぎました。ふり返りますと昨年一年間色々なことがありました。なによりも大震災、台風、洪水など自然災害の恐ろしさを目の当たりにする年でした。中和田教会の中でも、信徒大会、信徒の会の発足、祭壇、内陣、信徒席のリニューアル、復活祭、夏のガーデンパーティー、敬老会、バザー、洗礼式、初聖体、そして司教様をお迎えしての堅信式、クリスマス、区民クリスマスへの参加、久々の教会での忘年会、祈る、証しする、伝える関係の多様な活動など色々な動きや行事がありました。無事対応して来られましたのも、ひとえに皆様の多大なる御支援と御協力のおかげと心から御礼申し上げます。

■ 委員長としてこの二年間活動させて頂きました。まごまごしているうちにあっという間に過ぎてしまったという印象です。個人的には大変良い勉強になりましたし、皆様と楽しく過ごすことができて本当に良かったと感じておりますが、皆様には色々ご迷惑をおかけしたと反省するところがございます。これまで御指導下さいまして、また一緒に活動して下さいまして本当に有り難うございました。委員長や委員は二年ぐらいの任期でどんどん交代していくことが、長期継続によるマンネリ化を防ぎ、教会活動の活性化につながると思っておりますので、就任当初申し上げましたとおり、今回委員長を交代させて頂こうと考えております。今後も委員会の活動には協力させて頂きますので、宜しくお願い申し上げます。

また委員を一部の方々におまかせするのでなく、皆で交代していくことで、より広く意見を反映し、そして何よりも自分たちの教会を良くしていくためにその運営に皆で参加していくという気持ちが大変だと思っています。その意味で、委員は奉仕とお考え頂き、積極的にご協力頂きますようあらためてお願い申し上げます。現在、1月末の信徒大会でご承認頂けるよう委員会の新しい体制を検討中ですが、どうか宜しく御協力のほどお願い致します。

委員会だより (文中敬省略)

△12月10日(土) 12名出席▽

各グループからの報告

●信徒の会(小野)

- ・11月度例会は行なわず、初聖体祝賀会に参加することで例会に替えた。
- ・12月17日(土)に「分ち合いの集い(忘年会)」を開催するので協力宜しく

●広報(小野)

- ・報告事項はないが、各Gから信徒への活動報告を投稿して頂きたい。

●総務(小山(恭)、小山(利))

- ・2012年度の掃除当番表を貼り出すので協力を宜しく願いたい

●行事(武田(幸))

- ・堅信祝賀会は無事終了したが、準備に手間取ったことや、私語が多かったなど、反省事項あり
- ・降誕祭パーティ(深夜ミサ後)後述の「討議事項」参照

●営繕(欠席)

- ・ドア、窓の戸車修理など完了、電気釜ガスコンロ購入完了。

- ・未実施事項として、玄関スロープの滑り止め貼り替えと工具購入がある。

●要理(萱場)

- ・12月24日16時からクリスマス会を開催
- ・「朗読劇」+「聖歌」は18時30分から

●宣教(石井(悠))

- ・堅信式が無事終了出来た。他Gとの連携など、反省事項あり(↓後述の報告事項を参照)

- ・12月23日の泉区民クリスマス会の準備が進行中。会場係、受付、写真係など、中和田も多くの信徒が参加して協力する。

- ・区民クリスマス会場定員は六〇〇名で、中和田は整理券を50枚頂いている。とくにクリスマスをよく知らない方々へのご案内を宜しく願いたい

●財務(甲斐)

- ・東日本大震災義援金の第2弾について

て、仙台教区への送付金額を確定した

- (第2次募金十愛の献金(臨時指定献金)からの拠出;委員会決定)

- ・2012年度予算案の説明(↓後述の討議事項を参照)

《個別調整必要事項》

- バザー関連を、従来「信徒会会計」と呼んでいたが、これが「信徒の会」と紛らわしい
- 財務Gが所轄する「愛の献金」と福祉Gが所轄する「(広義の)愛の献金」の明確にする(考え方、区分)

●福祉(中島)

- ・クリスマス献金や義援金は今迄通り送る。(従来4団体↓今年5団体)
- ・衣類、並びに炊き出し(カレー)用肉などをそれぞれの幹事教会に送った。
- ・バザー残品を販売中
- ・パッチワーク用布切り(マザーテレサの会)は来年早々に再開する。
- ・信徒の協力のもとで福祉Gの活動の幅が広がったことは素晴らしい(岩淵委員長)

●典礼(下村)

- ・今年は、25日の降誕祭ミサと元旦ミサが日曜日なので、ミサ開始時刻は午前9時となる(11月委員会決定事項)。

●報告事項

- 賀詞交歓会 例年通り行なう

●堅信式の結果と反省

- ・堅信式当日だけではなく、準備のプロセスが大切であることに留意必要
- ・懸案事項を教会委員会で提起する以前に、各Gが日常的な場面で協力していく姿勢が必要
- ・受堅者の台帳確認がたいへんだった。早期に必要な事項の確認が出来るよう協力願いたい
- ・堅信に際しては、教会委員会が主導して協力体制を構築することが必要
- ・他教会に学ぶことも必要(小林神父)
- ・受堅者の親も神父/宣教委員の指導で学び、準備することが必要。(小林神父)

●討議事項

●来年度予算

- ①一般会計
- ・布教強化費:立場駅構内の教会案内掲

示板は取りやめ

- ・侍者服ロッカー(香部屋)の検討要

《教育養成費に関する議論》

- いつも「前年度並み」とするのではなく、もっと教区主催の教育コースなどに計画的に参加すべきなのではないか?

- 「既受講者の推奨があったほうが受講しやすい」、「既受講者に感想文を書いてもらうのがよい」、「委員会でも目配りしながら扱って欲しい」、などの意見あり

②建設会計

- ・バザー関連の予算化は、金額等再検討

③愛の献金

- ・前掲「個別調整必要事項」参照

●クリスマス

- ・祭壇がリニューアルされたこともあり、聖堂内の飾り付けは例年より若干簡素にしてみる

- ・パーティは、D地区中心で準備中。

- ・出しものは、簡単な挨拶程度に留める

- ・25日のミサ後は、サロン形式で行なう

- ・洗礼式(幼児洗礼)を25日ミサで行う

●来年度の体制について

- ・委員長、各委員/グループから後継者等、引継ぎ進捗状況の報告(省略)

●司教団からの脱原発署名要請

- (3種類の資料配布)

《本件に関する意見、議論、質疑》

- △Q△この署名は任意、強制なのか?

- △A△任意である

《以下のようないろいろな意見が出た》

- ・内容的にみて、信徒が自由な意思で署名することは、何の問題もないと思う
- ・今後の道筋を何も示さないで、ただ即原発廃止を叫ぶだけというのはいかがなものか
- ・署名の呼びかけ団体が「さよなら原発」一千万署名 市民の会」という総評系原水禁の団体。政治活動に利用される恐れは?
- ・3種類の資料を比べてみると、反原発に関するトーンが微妙に異なる。

《結論》

- ・議論を継続するとともに、近隣教会の状況、動きもよく把握した上で、

行動することとする。いずれにしても強制することではない。

●成人式

- ・該当者を調査する。祝福ミサは1月8日

●第5地区共同宣教司牧委員会の体制

- ・来年度は小林神父様が、第5地区全体の取り纏めを担当される。
- ・このため、来年は、中和田でいろいろな会議や例会が開催される機会が多くなると思われるが、協力願いたい。

●信徒大会の式次第

- ・岩淵委員長案をベースに議論した。更に検討して、1月委員会で決定する。

●今後のバザー(広報11月号3頁参照)

- ・岩淵委員長より、次の3点を説明、
- 方向決定に至るまでの検討プロセス、(目的の確認、運営体制、規模、予備検討グループ設置、等)
- 方向決定と共に検討が必要な事項、
- 方向決定に向けての行程表、

- これに準拠して、2月中に骨子を決めることを目標に検討を進める。

●小林神父の話し

- ・会衆席の補修を11月19日に完了した

●横浜天主堂献堂一五〇周年

- ・11月23日に山手教会で記念ミサが捧げられた

- ・ミサの共同祈願やいろいろな集まりで祈って欲しい。当該地区の巡礼を勧める

●1月の平日ミサ

- ・「主の洗礼」9日(月)

- ・「パウロの回心」25日(月)

●その他

- ・白百合ベビーホームで毎週火、木曜日に婦人有志が奉仕を続けて来たが、病気のため抜けた方がおられる。継続のために、信徒に参加協力を呼びかける。

以上



(今回は1月8日(日))